



行為者に聞いた

私はこんな子どもを狙った

愛知県警察本部
子ども女性安全対策課

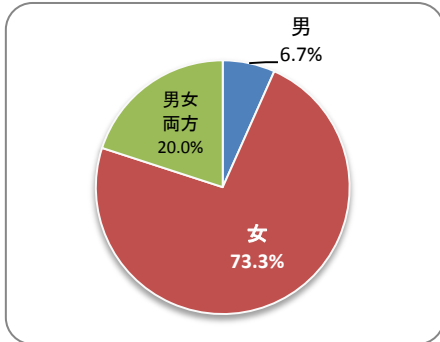
※ 平成28年中、子ども（13歳未満）に対する声かけ等を敢行した行為者（すべて男性）に聞き取り調査しました。



男児も女児も、低学年から防犯教育を！

Q 1 対象とする相手の性別、年代は？

○性別



○年代（回答数順）

1	小学生低学年
2	小学生中学年
3	小学生高学年
4	未就学児童
	中学生

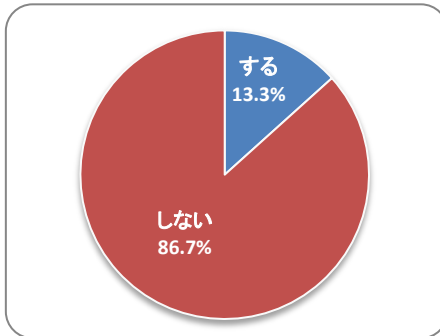


- ◎ 女児だけでなく、男児も被害者となる可能性が十分にあります。
- ◎ 小学校低学年の子どもが狙われやすい傾向にあります。



人の集まる場所、人目につきにくい場所は特に注意！（見通しの悪い公園、裏通りの通学路等）

Q 2 犯行前に下見をするか？



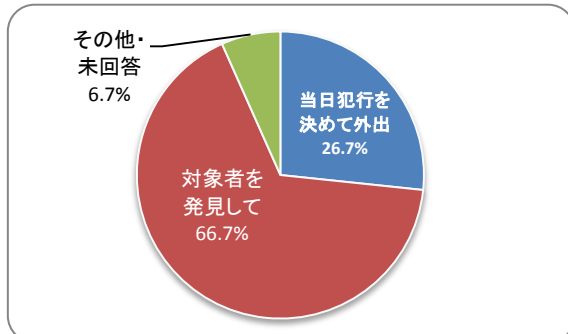
Q 3 行為がやりやすい場所は？（回答数順）

1	公園・空き地
2	道路上
3	共同住宅
4	公衆トイレ
	電車・バス内

Q 4 行為場所を決めた理由は？（回答数順）

1	対象が多い
2	人目がない
3	家の近所

Q 5 行為を決めた時期は？

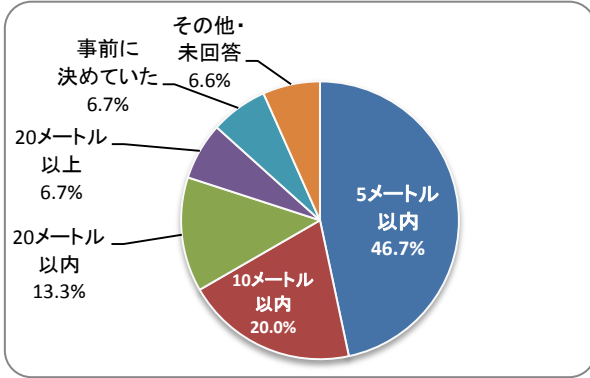


- ◎ 行為者はほとんど下見はしません。公園や道路上など、子どもが多く集まる場所に行き、対象となる子どもを探す傾向にあります。

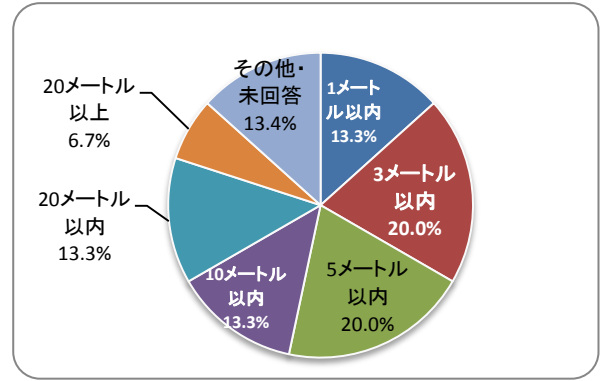


常に周囲の確認・警戒を！

Q 6 物色を開始した距離は？



Q 7 「やろう」と決心し、動き始めた距離は？



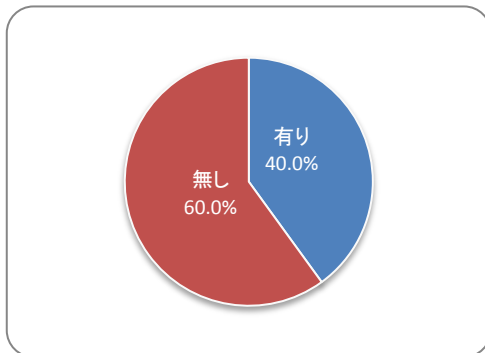
◎ 多くの行為者が比較的近い距離から狙いをつけています。



大人が「見守る」、子どもは「逃げる」

Q 8 犯行をあきらめたことはあるか？ その理由は？

○有無



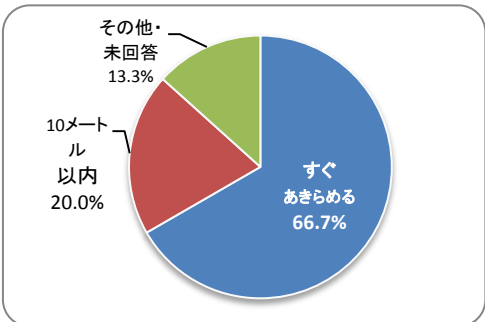
○あきらめた理由（回答数順）

1	他の人に見られていた
2	相手に逃げられた
3	他の人に声をかけられた

- ◎ 多くの行為者が
- ・ 他の人に見られていた、声をかけられた
 - ・ 相手に逃げられた
- ことから犯行をあきらめています。
- ◎ 多くの行為者が、相手が逃げたらあきらめると回答しています。

Q 9 相手が逃げた場合、

どのくらい逃げられたらあきらめるか？



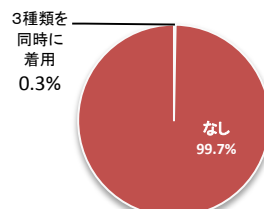
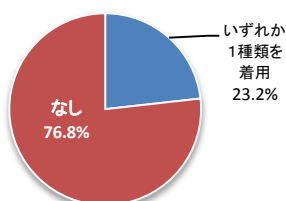
とにかく勇気を出して逃げましょう！

見た目では判断できません！



子どもをねらう不審者は、「不審な格好」をしない！

～帽子・マスク・サングラス着用率調査結果～



- ◎ 不審者として連想される「帽子」「マスク」「サングラス」を着用する行為者は、少数です。

※平成28年中発生の子どもの対象声かけ等事案719件から算出